

授業計画（シラバス）

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本語語彙Ⅰ	単位数	前期 後期	2
指導目標	JLPT合格を目指して、N3語彙の復習をしつつN2語彙を学ぶ。									
評価方法	定期試験・出席率により評価する。									
指 導 内 容										
回数	前 期					回数	後 期			
1	パワードリルN2第1回を実施、解説。パワードリルN3第1回を宿題にする。					1				
2	N2第1回の小テスト。N3第1回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第2回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第2回を宿題にする。					2				
3	N2第2回の小テスト。N3第2回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第3回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第3回を宿題にする。					3				
4	N2第3回の小テスト。N3第3回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第4回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第4回を宿題にする。					4				
5	N2第4回の小テスト。N3第4回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第5回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第5回を宿題にする。					5				
6	N2第5回の小テスト。N3第5回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第6回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第6回を宿題にする。					6				
7	N2第6回の小テスト。N3第6回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第7回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第7回を宿題にする。					7				
8	N2第7回の小テスト。N3第7回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第8回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第8回を宿題にする。					8				
9	N2第8回の小テスト。N3第8回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第9回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第9回を宿題にする。					9				
10	N2第9回の小テスト。N3第9回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第10回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第10回を宿題にする。					10				
11	N2第10回の小テスト。N3第10回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第11回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第11回を宿題にする。					11				
12	N2第11回の小テスト。N3第11回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第12回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第12回を宿題にする。					12				
13	N2第12回の小テスト。N3第12回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第13回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第13回を宿題にする。					13				
14	N2第13回の小テスト。N3第13回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第14回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第14回を宿題にする。					14				
15	N2第14回の小テスト。N3第14回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第15回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第15回を宿題にする。					15				
16	N2第15回の小テスト。N3第15回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第16回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第16回を宿題にする。					16				
17	期末試験対策					17				
18	期末試験フィードバック					18				
備考	使用教科書：パワードリル文字語彙N3、N2									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本語語彙Ⅱ	単位数	前期	
									後期	2
指導目標	JLPT合格を目指して、N3語彙の復習をしつつN2語彙を学ぶ。									
評価方法	定期試験・出席率により評価する。									
指導内容										
回数	前期					回数	後期			
1						1	パワードリルN2第17回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第17回を宿題にする。			
2						2	N2第17回の小テスト。N3第17回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第18回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第18回を宿題にする。			
3						3	N2第18回の小テスト。N3第18回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第19回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第19回を宿題にする。			
4						4	N2第19回の小テスト。N3第19回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第20回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第20回を宿題にする。			
5						5	N2第20回の小テスト。N3第20回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第21回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第21回を宿題にする。			
6						6	N2第21回の小テスト。N3第21回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第22回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第22回を宿題にする。			
7						7	N2第22回の小テスト。N3第22回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第23回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第23回を宿題にする。			
8						8	N2第23回の小テスト。N3第23回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第24回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第24回を宿題にする。			
9						9	N2第24回の小テスト。N3第24回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第25回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第25回を宿題にする。			
10						10	N2第25回の小テスト。N3第25回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第26回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第26回を宿題にする。			
11						11	N2第26回の小テスト。N3第26回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第27回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第27回を宿題にする。			
12						12	N2第27回の小テスト。N3第27回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第28回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第28回を宿題にする。			
13						13	N2第28回の小テスト。N3第28回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第29回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第29回を宿題にする。			
14						14	N2第29回の小テスト。N3第29回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第30回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第30回を宿題にする。			
15						15	N2第30回の小テスト。N3第30回の答え合わせ、解説。パワードリルN2第31回を実施、解説。漢字の読み確認練習問題。パワードリルN3第31回を宿題にする。			
16						16	期末試験対策			
17						17	期末試験フィードバック			
18						18				
備考	使用教科書：パワードリル文字語彙N3、N2									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本語聴解 I	単位数	前期 後期	4
指導目標	7月N2受験者をメインに、12月N2受験者に向けても、N2の内容のみの聴解練習とする必修パターンでウォーミングアップとして語彙・表現確認を入れ（授業前半40分）、ドリドリで演習を積んでいく（授業後半40分）									
評価方法	定期試験・出席率により評価する。									
指 導 内 容										
回数	前 期					回数	後 期			
1	必修パターンN2課題理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2課題理解					1				
2	必修パターンN2課題理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2課題理解					2				
3	必修パターンN2ポイント理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2ﾎﾟｲﾝﾄ理解					3				
4	必修パターンN2ポイント理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2ﾎﾟｲﾝﾄ理解					4				
5	必修パターンN2概要理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2概要理解					5				
6	必修パターンN2概要理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2概要理解					6				
7	【代講】 必修パターンN2即時応答/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2即時応答					7				
8	必修パターンN2即時応答/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2即時応答					8				
9	必修パターンN2即時応答/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2即時応答					9				
10	必修パターンN2統合理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2統合理解					10				
11	必修パターンN2統合理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2統合理解					11				
12	やり残し範囲					12				
13	必修パターンN2課題理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2課題理解					13				
14	必修パターンN2課題理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2課題理解					14				
15	必修パターンN2ポイント理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2ﾎﾟｲﾝﾄ理解					15				
16	必修パターンN2ポイント理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2ﾎﾟｲﾝﾄ理解					16				
17	必修パターンN2概要理解/ﾄﾞﾘﾄﾞﾘN2概要理解					17				
18	FB&振り返り					18				
備考	使用教科書：必修パターンN2聴解/ドリドリN2聴解									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本語聴解Ⅱ	単位数	前期	
									後期	4
指導目標	7月N2受験者をメインに、12月N2受験者に向けても、N2の内容のみの聴解練習とする 必修パターンでウォーミングアップとして語彙・表現確認を入れ（授業前半40分）、ドリドリで演習を積んでいく（授業後半40分）									
評価方法	定期試験・出席率により評価する。									
指導内容										
回数	前期					回数	後期			
1						1	総まとめ ドリドリ概要理解メモとり 聞くN2			
2						2	総まとめ ドリドリ概要理解メモとり 聞くN2			
3						3	総まとめ ドリドリ概要理解メモとり 必修パターンN2演習（課題理解2周目）			
4						4	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（課題理解2周目）			
5						5	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（ポイント理解2周目）			
6						6	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（ポイント理解2周目）			
7						7	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（統合理解1周目）			
8						8	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（統合理解1周目）			
9						9	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（統合理解1周目）			
10						10	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（即時応答）			
11						11	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（即時応答）			
12						12	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（やり切れていない問題）			
13						13	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（やり切れていない問題）			
14						14	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（やり切れていない問題）			
15						15	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（やり切れていない問題）			
16						16	総まとめ ドリドリ統合理解メモとり 必修パターンN2演習（やり切れていない問題）			
17						17	テストFB＋最終回ふりかえり			
18						18				
備考	使用教科書：必修パターンN2聴解/ドリドリN2聴解									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本語文法 I	単位数	前期 後期	4
指導目標	JLPT合格を目指して、N2 文法を学ぶ。									
評価方法	定期試験・出席率により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前 期					回数	後 期			
1	TRYL1の文型導入、文型練習プリント					1				
2	TRYの文型の補足プリント。そのほかN3N2からの苦手文型についての復習プリント。					2				
3	TRYL2の文型導入、文型練習プリント					3				
4	TRYの文型の補足プリント。そのほかN3N2からの苦手文型についての復習プリント。					4				
5	TRYL3の文型導入、文型練習プリント					5				
6	TRYの文型の補足プリント。そのほかN3N2からの苦手文型についての復習プリント。					6				
7	TRYL 4 の文型導入、文型練習プリント					7				
8	TRYの文型の補足プリント。そのほかN3N2からの苦手文型についての復習プリント。					8				
9	TRYL 5 の文型導入、文型練習プリント					9				
10	TRYL 5 のまとめの問題					10				
11	TRYの文型の補足プリント。そのほかN3N2からの苦手文型についての復習プリント。					11				
12	TRYL 6 の文型導入、文型練習プリント					12				
13	TRYの文型の補足プリント。そのほかN3N2からの苦手文型についての復習プリント。					13				
14	TRYL 7 の文型導入、文型練習プリント					14				
15	TRYの文型の補足プリント。そのほかN3N2からの苦手文型についての復習プリント。					15				
16	期末試験対策					16				
17	期末試験対策					17				
18	期末試験フィードバック					18				
備考	使用教科書：TRY!N2文法									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本語文法Ⅱ	単位数	前期	
									後期	4
指導目標	JLPT合格を目指して、N2文法を学ぶ。									
評価方法	定期試験・出席率により総合的に評価する。									
指導内容										
回数	前期					回数	後期			
1						1	TRYL8から開始。文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
2						2	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
3						3	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
4						4	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
5						5	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
6						6	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
7						7	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
8						8	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
9						9	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
10						10	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
11						11	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
12						12	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
13						13	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
14						14	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
15						15	文型導入（大体4文型ずつ）、TRY文法ドリル、N3レベルまでの文法練習問題の復習プリント			
16						16	期末試験対策			
17						17	期末試験フィードバック			
18						18				
備考	使用教科書：TRY!N2文法									

[illegible]

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本語読解Ⅱ	単位数	前期 後期	
										2
指導目標	「必ずできる読解N3」から抜粋した文型等の内容で基礎の部分を積み上げつつ、練習問題に取り組む。 まるとマスターでN3文法と読解のポイントを確認する。 少しずつN2の問題にも慣れていきたい。									
評価方法	定期試験・出席率により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前期					回数	後期			
1						1	ウォーミングアップ1 練習問題1 携帯電話			
2						2	ウォーミングアップ2 練習問題9 II・III 日本の文化①			
3						3	ウォーミングアップ3 練習問題11 I・II スポーツ観戦			
4						4	ウォーミングアップ4 練習問題11 III 新聞への投書			
5						5	ウォーミングアップ5 練習問題12 I・II 動物園から			
6						6	ウォーミングアップ6 練習問題12 III スピードマスター短文1・2			
7						7	ウォーミングアップ7 練習問題13 II・IV 体			
8						8	ウォーミングアップ8 練習問題14 I・II 意見			
9						9	"			
10						10	ウォーミングアップ9 練習問題17 IV スピードマスター情報検索			
11						11	"			
12						12	ウォーミングアップ10 練習問題15 I・IV 体のこと			
13						13	"			
14						14	ウォーミングアップ11 練習問題16 I・II インターンシップ			
15						15	"			
16						16	テスト対策 ウォーキング			
17						17	テストフィードバック 自動運転システム			
18						18				
備考	使用教科書：・必ずできる読解N3 まるとマスター文法、読解N3 スピードマスター読解N2									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	時事日本語Ⅰ	単位数	前期	2
									後期	
指導目標	最新のニュースを使用するなどして、生きたニュースを聞き取り理解し、自分の意見も言えるようにする。またほかの人の意見を聞く練習もおこなう。									
評価方法	プレゼンテーション・出席率・参加態度・定期試験により総合的に評価する。									
指導内容										
回数	前期					回数	後期			
1	NHKやさしいことばニュースから「アメリカの関税」についてのニュースを読み解く。自分の意見を発表、ほかの学生の意見を聞き取る練習をする。					1				
2	NHKやさしいことばニュースから「大阪・関西万博」についてのニュースを読み解く。自分の意見を発表、ほかの学生の意見を聞き取る練習をする。					2				
3	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					3				
4	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					4				
5	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					5				
6	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					6				
7	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					7				
8	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					8				
9	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					9				
10	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					10				
11	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					11				
12	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					12				
13	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					13				
14	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					14				
15	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					15				
16	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					16				
17	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					17				
18	NHKやさしいことばニュースから興味深いニュースを選び、そのニュースを読んでいく。ディクテーション、内容理解、意見交換など。					18				
備考	使用教科書：NHKやさしいことばニュース ※この科目は語学の業界で実務を有する教員等が、実務経験から生じた知識や実績を網羅した授業を行う。									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分		講義	科目	時事日本語Ⅱ	単位数	前期 後期	2
指導目標	最新のニュースを使用するなどして、生きたニュースを聞き取り理解し、自分の意見も言えるようにする。またほかの人の意見を聞く練習もおこなう。										
評価方法	プレゼンテーション・出席率・参加態度・定期試験により総合的に評価する。										
指 導 内 容											
回数	前 期						回数	後 期			
1							1	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
2							2	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
3							3	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
4							4	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
5							5	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
6							6	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
7							7	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
8							8	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
9							9	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
10							10	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
11							11	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
12							12	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
13							13	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
14							14	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
15							15	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
16							16	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
17							17	NHKやさしいことばニュースからニュースを読み解く。 ディクテーション、内容理解。ニュース読解。			
18							18				
備考	使用教科書：NHKやさしいことばニュース ※この科目は語学の業界で実務を有する教員等が、実務経験から生じた知識や実績を網羅した授業を行う。										

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本事情Ⅰ	単位数	前期	2
									後期	
指導目標	日本の社会、習慣など多方面について学ぶことによって、日本だけでなく母国との比較などもしながら興味、知識を深める。									
評価方法	定期試験・出席率・学習態度により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前期					回数	後期			
1	暮らし1社会で働く（テキストの6社会で働くということ）語彙導入、テーマの内容を解説確認、練習問題を実施					1				
2	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、暮らし2エネルギー（テキストの4エネルギー資源と電力）に進む					2				
3	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、社会・環境1（テキストの10コロナで変わる社会）に進む					3				
4	前回までの授業で完了できなかった部分をする。					4				
5	前回までの授業で完了できなかった部分をする。					5				
6	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、社会・環境1（テキストの10コロナで変わる社会）に進む					6				
7	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、社会・環境2（テキストの11共に生きる社会へ）に進む					7				
8	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、社会・環境3（テキストの12情報社会に生きる）に進む					8				
9	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、社会・環境4（テキストの9災害列島ニッポン）に進む					9				
10	前回までの授業で完了できなかった部分をする。					10				
11	前回までの授業で完了できなかった部分をする。					11				
12	前回までの授業で完了できなかった部分をする。					12				
13	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、経済1（テキストの2暮らしを支える工業）に進む					13				
14	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、経済2（テキストの3日本の貿易の特徴は）に進む					14				
15	前回授業の続き。前回授業内容が完了したら、経済3（テキストの5売る・買う・食べる）に進む					15				
16	前回までの授業で完了できなかった部分をする。					16				
17	前回までの授業で完了できなかった部分をする。					17				
18	前回までの授業で完了できなかった部分をする。					18				
備考	使用教科書：ニュース検定公式テキスト&問題集5級2025を基にした教材（パワーポイント） ※この科目は語学の業界で実務を有する教員等が、実務経験から生じた知識や実績を網羅した授業を行う。									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	日本事情Ⅱ	単位数	前期 後期	
										2
指導目標	日本の社会、習慣など多方面について学ぶことによって、日本だけでなく母国との比較などもしながら興味、知識を深める。									
評価方法	定期試験・出席率・学習態度により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前期					回数	後期			
1						1	日本の工業、語彙導入、テーマの内容を解説確認			
2						2	前回授業の続き。日本の工業の語彙テスト。教科書続き。			
3						3	日本の工業のN検にチャレンジをする。日本の貿易の特徴。パワーポイントで解説			
4						4	言葉導入。教科書を進める。			
5						5	語彙テスト。日本の貿易のN検にチャレンジをする。			
6						6	売る・買う・食べる、テーマの内容を解説確認、語彙調べ			
7						7	言葉導入。教科書を進める。			
8						8	語彙テスト。売る・買う・食べるのN検にチャレンジをする。災害大国日本の導入、解説			
9						9	言葉導入、教科書を進める			
10						10	語彙テスト、N検にチャレンジ			
11						11	卒業成果発表についての指導も含めた内容を実施			
12						12	卒業成果発表についての指導も含めた内容を実施			
13						13	卒業成果発表についての指導も含めた内容を実施			
14						14	卒業成果発表についての指導も含めた内容を実施			
15						15	卒業成果発表についての指導も含めた内容を実施			
16						16	試験対策			
17						17	期末試験フィードバック			
18						18				
備考	使用教科書：ニュース検定公式テキスト&問題集5級2025を基にした教材（パワーポイント） ※この科目は語学の業界で実務を有する教員等が、実務経験から生じた知識や実績を網羅した授業を行う。									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	小論文	単位数	前期	2
									後期	
指導目標	大学進学および専門学校進学に向け、必要な小論文の書き方を習得させる。 小論文に必要な時事関連情報についても導入する。									
評価方法	定期試験・出席率・学習態度により総合的に評価する。									
指導内容										
回数	前期					回数	後期			
1	授業の進め方・評価方法 レポート/論文 日本語文法について（導入）					1				
2	小論文テーマ① 「12歳以下のこどもに自分のスマホを与えるべきではない？」					2				
3	【代講】年金について					3				
4	小論文①FB テーマ②「AIは人類を不幸にするか」					4				
5	小論文②FB テーマ③ 「留学生は自動翻訳機を使うべきか」					5				
6	小論文④ FB/小論文頻出キーワードと メリットとデメリットについて調べ話し合う					6				
7	小論文頻出キーワードと メリットとデメリットについて調べ話し合う					7				
8	小論文頻出キーワードと メリットとデメリットについて調べ話し合う					8				
9	小論文頻出キーワードと メリットとデメリットについて調べ話し合う					9				
10	小論文頻出キーワードと メリットとデメリットについて調べ話し合う					10				
11	小論文頻出キーワード、小論文⑤					11				
12	小論文頻出キーワード意味確認					12				
13	小論文頻出キーワード意味確認					13				
14	小論文頻出キーワード、小論文⑥					14				
15	小論文頻出キーワード意味確認					15				
16	小論文頻出キーワード意味確認					16				
17	成績評価小論文					17				
18	FB（返却のみ）					18				
備考	使用教科書：①留学生のための記述・小論文/②レポート・論文を書くための日本語文法/③自作プリント									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	ディスカッション	単位数	前期	
									後期	2
指導目標	異文化交流を図るため、毎回1つのテーマについて活発に話し合う。 また母国の文化について自分の言葉で発表し、他の国から来た留学生の発表を聞くことで、異文化への理解を深められるようにする。 人前で発表する練習を繰り返し、卒業制作発表に必要なスキルを身につける。									
評価方法	定期試験・出席率・学習態度により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前期					回数	後期			
1						1	授業の進め方 テーマ①名前について➡私の名前の由来（ミニ発表）			
2						2	テーマ②食事➡私のおすすめのレストラン（ミニ発表）			
3						3	テーマ③買い物について ➡ディスカッション（ネットショッピングvs店頭）			
4						4	テーマ④旅行について 発表準備（グループ）			
5						5	テーマ④旅行について おすすめの見光地			
6						6	テーマ⑤私の国の季節と行事 ➡発表準備（グループ）			
7						7	テーマ⑤私の国の季節と行事 発表			
8						8	テーマ⑥結婚について 発表準備（グループ）			
9						9	テーマ⑥結婚について 発表			
10						10	テーマ⑦スポーツについて 発表準備（グループ）			
11						11	テーマ⑦スポーツについて 発表			
12						12	卒業制作練習			
13						13	卒業制作練習			
14						14	卒業制作練習			
15						15	卒業制作練習			
16						16	卒業制作練習			
17						17	卒業制作練習			
18						18				
備考	使用教科書：おしゃべりのたね									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	講義	科目	進学対策	単位数	前期 後期	2
指導目標	内部進学者は8月までに、専門学校進学者は9、10月、大学進学者は年内に、就職希望者は随時できるだけレベル相当の希望通りに進路を選択できるよう、準備を進めていく。									
評価方法	定期試験・出席率・学習態度により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前 期					回数	後 期			
1	卒業後の進路について（全体説明 JLPTとお金、スケジュール）					1				
2	卒業後の進路について（全体説明）					2				
3	課題対応					3				
4	個別面談とOC申し込みなど（待ち時間は小論文課題）					4				
5	個別面談とOC申し込みなど（待ち時間は小論文課題）					5				
6	個別面談とOC申し込みなど（待ち時間は小論文課題）					6				
7	OCで確認すべきこと（全体説明）					7				
8	個別対応					8				
9	個別対応					9				
10	個別対応					10				
11	個別対応					11				
12	個別対応					12				
13	個別対応					13				
14	個別対応					14				
15	個別対応					15				
16	個別対応					16				
17	個別対応					17				
18	該当者のみ対応					18				
備考	使用教科書：オリジナル教材									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	演習	科目	JLPT演習 I	単位数	前期 (前半)	4
									前期 (後半)	4
指導目標	・模擬試験演習を行い、当日の試験に向けた問題量・時間配分・問題の難易度などを把握する。 ・日本語能力試験の出題形式に沿った演習を重ね、N3・N2合格レベルの日本語力をつける 実際の試験時間に沿った模擬試験演習を行い、問題の難易度・問題量・時間配分などを把握する									
評価方法	課題提出状況・出席率・学習態度により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前 期						回数	後 期		
1	演習① 宿題：語彙①/読解①						1	レベルチェック(文法・聴解), 課題理解1		
2	"						2	新完全マスター文法N3P16～P17・P58～P61 聴解N3P14～P18, 課題理解2		
3	復習 宿題：語彙②/読解②						3	新完全マスター文法N3P18～P19・P62～P65 短期マスター聴解ドリルP11～P17, 課題理解3		
4	小テスト 宿題：語彙③/読解③/演習②の語彙リスト						4	新完全マスター文法N3P22～P23・P66～P69 聴解N3P19～P24, 課題理解4		
5	演習② 宿題：語彙④/読解④						5	新完全マスター文法N3P24～P25・P70～P73 聴解N3P25～P29, 課題理解5		
6	"						6	"		
7	復習 宿題：語彙⑤/読解⑤						7	模擬試験1回目		
8	小テスト 宿題：語彙⑥/読解⑥/演習③の語彙リスト						8	模擬試験1回目フィードバック 課題理解6		
9	演習③ 宿題：語彙⑦/読解⑦						9	模擬試験2回目		
10	"						10	模擬試験2回目フィードバック ポイント理解1～3		
11	授業内JLPT模試（2限読解/3限語彙）						11	新完全マスター文法N3P30～P31・P74～P77 聴解N3P30～P33, ポイント理解4		
12	FB（N3の学生は2限のみ/N2の学生は3限のみ）						12	"		
13	復習 宿題：語彙⑧/読解⑧						13	新完全マスター文法N3P32～P33・P80～P83 聴解N3P34～P37, ポイント理解5		
14	FB（N3の学生は2限のみ/Nの学生2は3限のみ）						14	"		
15	小テスト 宿題：語彙⑨/読解⑨/演習④の語彙リスト						15	新完全マスター文法N3P36～P37・P84～P87 聴解N3P52～P58, ポイント理解6		
16	演習④ 宿題：語彙⑩/読解⑩						16	"		
17	"						17	新完全マスター文法N3P38～P39・P88～P91 聴解N3P59～P63		
18	復習と小テスト						18	"		
備考	使用教科書：パターン別徹底ドリルN3・短期マスターN3・ベスト総合問題集N3・オリジナルプリント 宿題用：スピードマスターN3読解・ドリル&ドリルN3文字語彙 新完全マスター文法/聴解日本語能力試験N3（スリーエーネットワーク） 短期マスター聴解ドリル1（凡人社），日本語能力試験公式問題集N3									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	演習	科目	JLPT対策Ⅱ	単位数	後期 (前半)	4
									後期 (後半)	4
指導目標	・模擬試験演習を行い、当日の試験に向けた問題量・時間配分・問題の難易度などを把握する。 ・日本語能力試験の出題形式に沿った演習を重ね、N3・N2合格レベルの日本語力をつける 実際の試験時間に沿った模擬試験演習を行い、問題の難易度・問題量・時間配分などを把握する									
評価方法	課題提出状況・出席率・学習態度により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前期					回数	後期			
1	演習Ⅰ⑤解説 演習Ⅱ① 宿題①配布					1	新完全マスター文法N3P80～P83, 尊敬語 新完全マスター聴解N3P60～P63			
2	〃					2	新完全マスター文法N3P84～P87, 謙譲語 新完全マスター聴解N3P30～P33			
3	N3, N2読解プリント 宿題②配布					3	新完全マスター文法N3P92～P95 新完全マスター聴解N3P34～P37			
4	演習Ⅱ①復習テスト 演習Ⅱ②					4	模擬試験1回目			
5	〃					5	模擬試験2回目			
6	第1回JLPT模試 宿題④配布					6	新完全マスター文法N3P96～P99, P104～P105 新完全マスター聴解N3P65～P68			
7	第1回JLPT模試 宿題⑤配布					7	新完全マスター文法N3P106～P109 新完全マスター聴解N2P86～P93			
8	JLPT模試FB 宿題⑥配布					8	〃			
9	N3, N2読解プリント 宿題⑦配布					9	新完全マスター文法N3P110～P111 新完全マスター聴解N2P62～P68			
10	演習Ⅱ④復習テスト 演習Ⅱ③ 宿題⑧配布					10	〃			
11	〃					11	文法テスト①, 新完全マスター文法N3P88～P91 新完全マスター聴解N2P69～P75			
12	N3, N2読解プリント 宿題⑨配布					12	〃			
13	演習Ⅱ③復習テスト 演習Ⅱ④→残り宿題					13	文法テスト② 新完全マスター聴解N2P76～P78			
14	〃					14	〃			
15	演習Ⅱ④解説 演習Ⅱ④復習テスト					15	新完全マスター文法N3P116～P121 新完全マスター聴解N2P79～P84			
16	〃					16	〃			
17	N2語彙プリント・N2読解プリント					17	新完全マスター文法N3P134～P139 聴解テスト			
18	〃					18	新完全マスター文法N3P140～P145			
備考	使用教科書：パターン別徹底ドリルN3・短期マスターN3・ベスト総合問題集N3・オリジナルプリント 宿題用：スピードマスターN3読解・ドリル&ドリルN3文字語彙 新完全マスター文法/聴解日本語能力試験N3（スリーエーネットワーク） 短期マスター聴解ドリル1（凡人社），日本語能力試験公式問題集N3									

学科	国際コミュニケーション科	学年	1	区分	演習	科目	卒業制作	単位数	前期	
									後期	2
指導目標	万博だけでは伝えきれない自分の国の「今・未来」をテーマに、現在の母国の課題や母国の強みについて発表し、より自分の国について興味を持ってもらえるようにする。									
評価方法	授業への参加度・出席率・課題提出・学習態度により総合的に評価する。									
指 導 内 容										
回数	前期						後期			
1						1	「卒業制作」とは テーマ発表、注意事項、母国の基本情報調べ			
2						2	母国の基本情報調べ続き 地理、面積、人口についての発表練習			
3						3	母国の基本情報調べ続き 民族、言語、宗教、政治体制、通貨などの発表練習			
4						4	万博で何が展示されていたか 自分たちの発表テーマ決め			
5						5	発表テーマについて情報調べ			
6						6	PCの使い方、PPTについて 発表テーマについて情報調べ			
7						7	PPT作成、原稿作成（PC使用）			
8						8	PPT作成、原稿作成（PC使用）			
9						9	PPT作成、原稿作成（PC使用）			
10						10	PPT作成、原稿作成（PC使用）			
11						11	PPT作成、原稿作成（PC使用）			
12						12	PPT作成、原稿作成（PC使用）			
13						13	中間発表会 ※木 1 で原稿、PPT修正			
14						14	中間発表会 ※木 1 で原稿、PPT修正			
15						15	クラス内発表会			
16						16	発表会後の修正、改善			
17						17	国際系 発表会			
18						18				
備考	使用教科書：レジュメ PC、プロジェクター、モニターを使用する。									